

保護者の皆様へ

愛別町幼児センター 園長 千葉 憲史

令和6年度 保護者アンケート集計結果について

保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。新年のご挨拶が遅くなりましたが、今年もどうぞよろしくお願ひします。

さて、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。集約結果につきまして、ご報告申し上げます。結果を受け止め、職員が行う自己評価と合わせて、次年度の計画や今後の幼児センターの保育・教育活動に生かしていきたいと思ひます。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。下記に評価(%)と評価の平均値、裏面に記述内容や回答等記載しますのでご一読ください。

提出率 70.2% (R5 68.4%) 網掛けは昨年度評価, 評価の平均値太字は前年度より上向いた数値						
	評 価 内 容	4 そう思う	3 ややそう思う	2 あまり思わない	1 そう思わない	評価の 平均値
1	やさしく思いやりがある子どもに育ってきていると思ひますか。(年度の重点教育目標)	69%	31%	0%	0%	3.69
		58%	42%	0%	0%	3.58
2	自分で考え、やろうとする子どもに育ってきていると思ひますか。(年度の重点教育目標)	69%	27%	4%	0%	3.65
		58%	42%	0%	0%	3.58
3	あいさつ・返事ができる子どもに育ってきていると思ひますか。(年度の重点目標)	58%	38%	4%	0%	3.54
		54%	46%	0%	0%	3.54
4	お子さんは元気に楽しく登園していると思ひますか。	62%	35%	4%	0%	3.58
		73%	23%	4%	0%	3.69
5	お知らせや通知文は、分かりやすく伝えられていると思ひますか。	69%	31%	0%	0%	3.69
		65%	31%	4%	0%	3.62
6	学級通信や連絡帳等を通して、保育のねらいや活動内容、お子さんの生活の様子などが伝えられていると思ひますか。	69%	27%	0%	4%	3.62
		65%	35%	0%	0%	3.65
7	各種行事は、子どもたちのがんばりを引き出し、工夫して実施されていると思ひますか。	65%	35%	0%	0%	3.65
		58%	42%	0%	0%	3.58
8	職員は保護者に対して、丁寧にあいさつをし、誠意をもって対応していると思ひますか。	65%	23%	12%	0%	3.54
		50%	46%	0%	4%	3.42
9	幼児センターで起きた事故やケガ、感染症や急な体調の変化に対して、適切な対応がなされていると思ひますか。	42%	46%	12%	0%	3.31
		54%	38%	8%	0%	3.46
10	お子さんの様子について話をしたり、子育ての相談が行われていると思ひますか。	58%	35%	8%	0%	3.58
		58%	42%	0%	0%	3.57

<評価(%)・評価の平均値 目標数値の範囲>

・良好(評価4と3の割合を合算した概ね良好も含めた評価)

75%~100%

・評価の平均値(最大値は4.00)

3.00~4.00

【考 察】

○評価の平均値の全体平均は3.58で、昨年度(3.57)に比べわずかではあるが上向いている。この数値は良好または概ね良好の割合が85%に相当し、今年度の保育・教育活動について十分なご理解を得ているのではないかと考えられる。

○細かな数値変動にも注視して工夫・改善等検討したい。例えば、評価の平均値が昨年度を下回っている、評価4と3の割合が拮抗している、評価1（そう思わない）とする評価がある等。

<ご意見等>

- ①子どもが楽しんで登園しています。行事でも子どもの成長が感じられ感動しています。ありがとうございます。
- ②感染症の情報共有はとても良いと思います。流行っているものがわかると受診の際に検査してもらいやすく助かります。
- ③先生方、いつもありがとうございます（複数）。
- ④いつも大変お世話になり、感謝する毎日です。体力、精神的にも厳しい保育という仕事に懸命に取り組んでいる姿に頭が下がります。これからもよろしくお願いします
- ⑤他の子の対応をしている時もありますが、お迎えに行っても誰も来ない時があり、その日の様子など伝えていただけない時がありました。
- ⑥先生によって体を動かす遊びをすることに差があるように感じます。
- ⑦習い事をさせたいけれど、仕事等厳しい面があり、体操教室など園内で実施いただけたらありがたい。
- ⑧親子行事が少しずつ増えるとうれしいです。
- ⑨入園式やおたよりで先生の紹介があると良い。顔と名前を一致させる機会がほしい。
- ⑩お忙しいのは重々承知の上ですが、連絡帳はいつも親からの一方通行のような気がします。
*連絡帳については好意的な意見も複数ありました。
- ⑪目標に「暑さに負けない」「好き嫌いせず食べる」などありますが、「暑さに応じた過ごし方をしよう」とか「苦手なものに少しチャレンジしてみよう」のような現実に即した目標にしてもいいのでは？

ご指摘を受けたことや要望も含め、工夫・改善を図っていきたいと思います。なお、すぐに回答が必要と判断したことについて、下記にご説明させていただきます。

⑫17時に片付けをしてお部屋に入り、TVなどを見るのには何か意図があるのか聞かせてほしい。

<回答>

17時頃を目安に一度片付けをして降園準備を行っています。保育者の勤務が時差出勤になっていることもあり、その日によって夕方の保育者数も異なるので17時過ぎてから片付けをする日もあります。子どもたちは長い時間幼児センターで過ごすので、戸外や遊戯室、時計の部屋など広いスペースで思いっきり遊ぶ時間と保育室でゆっくり過ごす時間を設けながら過ごせるようにしています。

⑬コロナが5類になりましたが、お昼寝布団に敷いているバスタオルは必要ですか？

<回答>

午睡の準備物としてバスタオルを用意していただいておりますが、コロナウイルス感染症対策以前はタオル（頭に敷ける大きさのもの）を用意していただいております。午睡中の子どもたちの様子を見ると、汗をかいたり（特に夏場の暑い時期）、体調不良により吐いてしまったりすることもあり、そういったことも含め、衛生面等考慮して今後もバスタオルの使用を継続していきたいと思います。ご理解ご協力をお願いします。

⑭先生方には感謝しているところですが、軽度の呼び出しが多い気がしています。受診しても何もなかったことが多く、受診しないと翌日にあずけづらい気がします。また、何人もの先生に言われるので、あずけてはいけないのかと思ってしまいます。

<回答>

お子様の体調変化に関わる保護者への連絡は、普段の様子との違い、複数回の検温で 37.5 度以上の熱、下痢や嘔吐、痛みなどの強い訴え、けがの場合はその状態など複数の視点から判断しご連絡をさせていただいています。高熱などすぐにお迎えをお願いすることもあります。状況をお伝えして様子を見ることもあります。保護者のご都合もある中ですので、子どもの様子を時間の経過で確認しながら判断しています。ご指摘にあるように、医学的な判断にはならないため、帰宅後は熱が下がっていたということも少なくありません。判断が難しい場合も含め、重い症状にならないようにすることを前提に対応させていただいており、ご理解いただければと思います。また、子どもの状況については、打ち合わせ等で共有しており、複数の保育士からの話はお子様のことを心配してのことではないかと思っています。ご指摘のような印象を与えたのであれば、大変申し訳なく思います。